



# 川面が丘 1月号



令和4年(2022年) 1月 7日 宝塚市立宝塚小学校

校長 藤山 昌生



新しい年を迎え、今日から3学期の始まりです。本年も引き続きどうぞよろしく願いいたします。新型コロナウイルス感染症については、オミクロン株の感染により感染者数が急増しています。今後の状況によっては、再度教育活動についても大きく影響を受けることとなります。引き続き、感染予防へのご理解とご協力をお願いいたします。

さて、2学期の終業式の挨拶の中で、「来年はこんなことをやってみたい」「目標に向けて頑張りたい」ということを、何かに書いてみてほしいと伝えました。子どもたちには、目標を書くことに重点を置いて話をしましたが、昨年メジャーリーグで大活躍した大谷翔平選手が、高校時代に書いた「目標達成シート」を以前にテレビで見たことがあります。それは、花巻東高校の野球部の監督さんが、それぞれの選手に書かせたもので、具体的な目標と、それを達成するための項目を「見える化(マンダラチャートと呼ばれているそうです)」しているものでした。一番達成したい目標は当然大切ですが、その目標を達成するために自分は何をしなければいけないのかを考え、イメージさせることがより大切で、書くことによっていつも目にすることができ、自分を引っ張り上げてくれるとのこと。「一年の計は元旦にあり」とよく言われます。是非、この機会に家族一緒にいろいろな目標を掲げてみてはいかがでしょうか。

1月17日に阪神・淡路大震災から27年になります。27年という年月を重ねてきましたが、1月になるとあの時のことは鮮明に思い出されます。被災し、苦しい中であっても助け合うことの大切さ、ありがたさを感じました。その気持ちを持って、2011年の東日本大震災のときには、陸前高田、大船渡へのボランティアに参加しました。今のこのコロナ禍の中であっても大災害はいつ起こるか分かりません。1月20日には、昨年実施出来なかった「合同防災訓練」を地域のみなさんと一緒に実施する予定です。災害に対しては、備えることと、今自分たちができることを、無理せず積み重ねていくことを確認する訓練にしていきたいと思っています。

